

患者の皆さまへ

当院では、保有する既存試料・情報を用いて下記の研究を実施しております。このような研究の実施に当たっては、研究対象者の方に研究の参加を拒否する権利が保障されております。(オプトアウト)
この研究に関するお問い合わせなどありましたら、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

記

研究機関名	市立豊中病院
倫理委員会承認日	平成29/03/07
研究期間	平成30/03/31 まで
研究の名称	大腸憩室出血に対する watch and wait strategy
研究対象	2012年1月-2015年12月、大腸憩室出血にて入院した患者さんを対象としています。
対象材料	診療記録
対象期間	2012年1月～2015年12月
研究の目的意義	下部消化管出血の多くの原因は、大腸憩室出血である。下部消化管出血は自然止血する場合も多く、緊急内視鏡を行うことの有効性に関しては現時点明らかでない。このため、当院での現状を調査します。
方法	上記該当患者さんの臨床経過を調査し、緊急内視鏡検査の必要性の評価、その後の経過について調査します。
個人情報の取り扱い	本研究のデータは、研究目的の達成に必要な範囲を超えて取り扱わず、安全に管理する。研究結果から個人が特定されることはない。
問い合わせ先	市立豊中病院 消化器内科 西田 勉 TEL 06-6843-0101